

7月5日に投票が行われた現職都知事の任期満了に伴う東京都知事選挙。歴代最多となる22人が立候補しましたが、コロナ禍で演説会や握手など従来型の選挙活動が思うように展開できないなか、現職の小池百合子氏が圧倒的大差で再選されました。今回は、「新都知事に望むこと」というテーマで通信員の皆さんに寄稿していただきました。

# 1にコロナ、2に経済対策 インフラ整備が重要

【大田・建具・葛西政之通 信員】東京都は人口約1400万人、予算規模はノルウェーの国家予算と同程度とも言われる巨大な都市。平成30年度のバランスシートによると、資産34兆6265億円、負債6兆7486億であり、正味財産27兆8779億の黒字。これだけの資金力をもってすれば、色々な面で都民のために多くのことが出来ます。そこで新都知事に求めること。第1には、コロナ対策です。感染の第2波がくる中で、明確な科学的根拠による基準を決め、できる範囲で規制すべきです。勿論、対象者に対してはそれなりの保証をすることが条件ですがクラスターからの感染拡大を最小限に抑えることが最優先課題です。第2は経済対策です。何もしなければ300万人の失業者が出るといわれています。人々が不景気と感じるのは失業率の数値によりです。東京都としてもこの問題に取り組んでください。それには大規模な公共事業を進め雇用を確保することです。



葛西さん

# 私たちが新都知事に望むこと

## 都民の代表を肝に銘じ

### 4年間都政運営を

【日野・電気・西村滋雄通信員】あなたはこの4年間で何をやってきたのですか。最初に掲げた7つのゼロ、どうなったのでしょうか。この東京という1400万人が住み、日中は他県から通う人々で混み合うこの東京をどうしたいのですか。



西村さん

来年、本当にオリンピック、パラリンピックを開くのですか。IOCに決定権を握られ、コロナでは政府から主導権を奪われ、自分を「中間管理職」と言ってしまう、あなた。コロナ禍で働き方の変化の中で余りにも通信インフラの不成熟が露呈しました。昨今の台風被害、いつ来るかわからない地震に備えてもインフラ整備は重要です。この機会に色々な面でインフラの在り方を考えて頂きたいです。これら公共事業により、我々建設業界には、多くの利益がもたらされるでしょう。そして建設業界を含め多くの人が潤うことにより、社会全体が底上げされることになるでしょう。これにより21世紀のリーダーケンティイを目指せるのではないのでしょうか。最後に都民の楽しみであるオリンピックの成功を祈念します。

つてくれることを望みます。誰もがこの東京で生活していることにある程度の満足感が得られることが必要だと思います。望んでいます。あなたは東京都民の代表者であり、4年間の東京の顔役になったのです。これからは都民の本当の立場に立ち、政府のように情報を隠すこともなく開示し、これからの東京の方向性をしっかり示してもらいたいのです。キャッチフレーズではなく、具体的に、それがあなたの役目なのですから。



尾芦さん

## 大企業・富裕層の優遇止め 都民が主役の都政へ

【清瀬久 留米・電気 尾芦富雄 通信員】都知事に望むことは、大企業や富裕層に優遇された都政を止めてもらうことです。建設業に限らず企業の下請、末端で働く人たちが希望を持って、生活のできるようにしてもらおうことです。弱者への優遇は当然ですが、都民主役の都政に切り替えてもらいたいです。これから心配なのが、コロナの影響だと思えます。仕事が極端に減ったり、職を失って生活できなくなる人たちがたくさん出てくるように思えます。もしかしたら自殺をしようとする人も出てくるかもしれません。今行なわれている補償で十分なのか、本当に困っている人には、もっと手厚い補償が必要だと思えます。

私には、3月に大学を卒業した息子と短大2年生の娘がいます。息子は就職浪人中、

## 都立病院を存続させ 災害に強い都市計画進めて



升川さん

【三鷹武蔵野・塗装 升川明通 信員】新型コロナによる、医療関連、病院に連、病院に行くにも今までのように検査・診察を受けることができない患者さんがいます。私も癌患者です。私癌治療を終えて今は定期検査で病院に通っていますが、院内感染防止のため検査や診察を延ばされたりしています。患者の中には手術のため、検査を待っている人もいます。都は都立病院をなくそうとされていますが、今は充実した設備と最先端の医療機器を持った病院を必要としています。国や都が税金を使って運営していかねば病院の経営が成り立たなくなり、患者への負担は多くなり行けなくなる人が出てきます。アメリカのように国保がない国は、新型コロナで死者が多い理由の一つではないでしょうか。都の税金を都立病院の存続、東京五輪のために建てた箱モノをコロナのような感染症専門病棟を持った都立の新

病院に造り替える、緊急時の避難所を持った都営住宅を造る、必要以上の道路拡張をせいで。

## オリパラ中止して 尽きぬ悩み事の解決を



小林さん

【八王子・左官事務・小林 八洲美通信員】新都知事に期待することは、オリンピック、パラリンピックを早く止める決断です。この1年間で日本は望めないし、現場の声は、「税金払えない」「遅れている融資の返済が大変だ」「荷物や外国船から降ろせないと材料入ってこない」など悩みかと思えます。前年度と同じようには収入は望めないし、現場の声は、「税金払えない」「遅れている融資の返済が大変だ」「荷物や外国船から降ろせないと材料入ってこない」など悩みかと思えます。

人はコロナ禍を抑えても、海外からの選手は国のコロナ禍の中で参加できないのではないかと思っています。



高山さん

## 選ばれた自覚持って 安心できる医療体制構築を

【西多摩 山勝宏通信員】今回、都知事になった方には、国、都、我々都民に選んでいただくために、憲法にも示される三権すべてを、東京都行政の最高責任者であることを自覚していただくことを、



竹達さん

【荒川・大工・竹達浩通信員】都知事選挙で小池前知事が再任されました。小池さんの今回の選挙公約を見ると9項目が掲げられ、さらに項目ごとに細分化され100以上

震が多発しています。これから30年以内の首都直下型地震の発生確率は70%と予測されています。地震の災害は複合的になり、建物の崩壊、崩壊による火災の発生、震源が海の場合には津波の発生その上にコロナウイルスを思うと。小池都知事殿、医療崩壊しないように最善の都政をお願いします。

住所に「東京都」とつく以上、すべての地域に生きる都民の生命・財産を守り抜く責務があることを忘れず、不安にならない医療体制の構築を願う。医は算術ではなく仁術だと心に刻み込んでほしい。